

どの子も「珠算式あんざん」のできる子に!

創立70年大阪山本速算会



まぼろし

発行：大阪山本速算会事務局(大西信二)
大阪府守口市大久保町5-7-9

ソロバンは、電卓やコンピュータと異なり、直接、指を使って珠を動かして計算するので、脳に刺激を与えます。脳を使って、数の答を求めるソロバンでの計算は単に答を出すだけでなく、数の操作に役立ちます。また、空間認識などに対して、認識力が高まります。すなわち計算能力と共に知的能力を高めることを高く評価いたします。

またそろばん学習は簡単な問題から複雑な問題へと「級」による段階に分けて問題が配列されている。そのため各段階で正しい数処理ができ、空間認識、

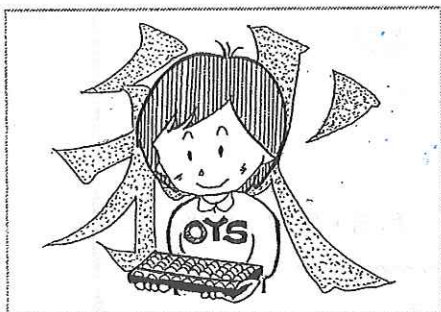
知的脳力を高める・そろばん学習

京都大学名誉教授 久保田 競先生

思考の能力、細かい指使いのできる能力を高めることで、他の脳の働きも高められます。

小学低学年の頃よりそろばん学習に励んで脳の働きを高めてください。

(脳科学研究所長・生理学者)



第一学期 9月 入学受付中

◇入学日・九月一日～十日
◇入学資格・年長児から



全国珠算通信競技大会

そろばんコンクール

九月十一日～十八日

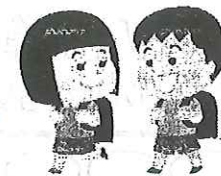
そろばんオリンピック

九月二十五日～二十八日



【教育ひとくちメモ】

背筋を伸ばす、よい姿勢に努めましょう



ご家庭で、食卓を囲み食事をする姿勢、家庭学習での机に向かい学習する姿勢。背筋を伸ばしている姿勢になっているでしょうか。

そろばん教室では、授業中の姿勢については特に注意して指導しています。そろばん学習では、問題に集中して計算しなければ、正しい答えを求めることはできません。背骨を伸ばして計算することは、指先に全精神を集中したり、大脳への伝達が容易になるからです。

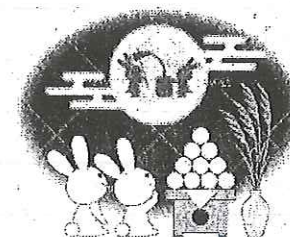
また、体と連動しているのが「心」です。また、心と連動しているのが「体」です。そのとき「どういう心」の状態であるかが、体に反映されます。自信がなく、不安な気持ちの時は、歩くのにも、すり足で前かがみになります。家庭学習においても学習意欲をもって学習している姿勢は、自然とよい姿勢になっていることでしょう。このことから、良い姿勢を保つことは、学習意欲を高めることにもなります。常に、背筋を伸ばし、よい姿勢をつける習慣を身につけるよう心掛けましょう。

ソロバンクイズ No.716

タテ・ヨコ・ナナメ上の5数の和は60になります。

9		0	13	
10		6		2
16	4	12		8
	5		1	14
3	11		7	15

空欄に数字をうめてください。



できた人は9月10日まで提出してください

なまえ